



「心のバトン」を引き継ぐ

園長 本多 郁代

3月19日、修了式が無事終わり5名の子どもたちは、3年間過ごした学び舎を巣立ちました。家族や先生方、地域の方々から沢山の愛を受け、見守られて育った子どもたちは、笑顔の似合う友だち思いのお兄さんお姉さんに成長し、在園児の「あこがれの人」としていろいろな姿を見せてくれました。

さくら組さんのステキなところをばら組さんにインタビュー

- 玄関そうじや絵本整理の時に優しく教えてくれるよ。
- 準備ができていないとき、さくらさんはずっと待っていてくれるよ。
- 速く走れるし、サッカーがうまくてかっこいい。
- 剣の修行がかっこいい。

どんなさくら組さんになりたいかをばら組さんにインタビュー

- 優しくなりたい。(多数)
- 絵本を上手に読みたい。
- 鬼ごっこが上手にできるようになりたい。
- 速く走れるようになりたい。
- サッカーをしているところがかっこいいからうまくなりたい。
- 背が高くなりたい。

ばら組(年中組)の子どもたちの声を聞いて一番うれしかったことは、さくら組(年長組)のかっこいいところだけでなく、一緒に生活をする中で、優しい心や相手を思いやる心に触れ、ちゃんとその気持ちに気付いていてくれたこと、そして、自分たちもその気持ちを大切にしていきたいと思ってくれたことです。子どもたちはこれからも、お互いを大切な存在として認め合い支え合っていくことでしょう。

さくら組(年長組)の子どもたちが、後輩の心に捲いてくれた種を絶やさないように、私たち教職員も、ばら組(年中組)とひよこ組(年少組)の子どもたちとともに「心のバトン」をしっかりと引き継ぎ、繋いでいきます。さくら組(年長組)の皆さん、本当にありがとう!

保護者の皆様、今年度も結幼稚園の取組に、ご理解とご協力いただき、誠にありがとうございました。新年度も引き続き、皆様のお力添えをよろしくお願いいたします。

